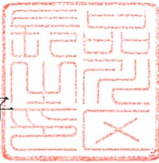


東海旅客鉄道株式会社
代表取締役社長 丹羽 俊介 様

品川区長
森澤 恭子



品川区道で発生した道路隆起への対応について

令和3年10月にリニア中央新幹線第一首都圏トンネル（北品川工区）のシールドトンネル工事が開始されて以降、2度のシールドマシンの不具合による掘進停止、シールド掘進位置の近傍が発生地点となった目黒川の気泡発生などにより、区民からは多くの不安の声が寄せられています。

こうしたシールドトンネル工事に不安を抱える区民が存在する中、令和7年10月28日の朝方、シールド掘進位置直近の品川区西品川一丁目の区道で道路の隆起を区として発見、確認しました。

この間、区からは貴社に対して、施工管理の強化策を徹底し、地上に影響が生じることのないよう、また、区民からの不安の声を真摯に受け止め、区民への丁寧な説明と適切な措置を講じるよう繰り返し求めてきた中、今回の事象が発生したところであります。早急な原因究明を行うとともに、地域住民の安全確保、不安の解消に万全の対策を講じるよう、区民の安全・安心と生活環境を守る立場の地元区として、次の事項について、強く申し入れます。

1. 当該道路隆起の原因究明を早急に行うこと
2. 原因究明がなされるまで、シールド掘進を行わないこと
3. 区民からの不安や懸念の声を真摯に受け止め、区民への丁寧な説明と適切な措置講じること